

# 阿賀浦コミ協だより

令和6年1月15日

広報 第43号

阿賀浦コミュニティ協議会

新年明けましておめでとうございます。今年は辰年、「辰」は十二支の中では唯一の架空の生き物、龍（竜）を意味します。水や海の神として祀られてきた龍は、竜巻や雷などの自然現象を

起こす大自然の躍動を象徴するものであり、「龍が現れるとめでたいことが起こる」と伝えられてきました。

今年も頑張っていきましょう。今号では、新任の副会長、坂口さんに寄稿いただきました。



## 阿賀浦コミュニティ協議会

副会長 坂 口 憲 夫

新年あけましておめでとうございます。

本年度より副会長を務めさせていただいております坂口憲夫と申します。皆様方には、日頃よりコミ協活動にご協力いただき、御礼申し上げます。

さて、阿賀浦コミュニティ協議会（コミ協）では、会長をはじめとして、愛着ある地域づくりに力を注ぎながら、新たな一步を踏み出したところです。現在、6つの部会が活動を展開しています。更に、今年度は次に掲げる2つの事業を「コミ協」一丸となって取り組んできました。これらの展開で、より一層地域が活性化し、魅力が伝えられ、未来に向けての策定・具現化が図られるよう願っています。

### 1. 「安吾WORLD 2023」：コミュニティのお宝を守る事業

「安吾WORLD 2023」は、阿賀浦コミ協が提案する事業です。この事業は、2021年に行った阿賀浦地区の「コミぶら散歩」に参加した方々から寄せられた意見を基に、地域のお宝を大切に守り、伝えていくための企画としてスタートしました。

今年度は3回の講演会と「まち歩き」、そして「坂口安吾生誕記念講演会」のイベントを実施。来る2月17日の安吾忌には講演会と墓参、懇親会を予定しています。阿賀浦地区の貴重な遺産を再発見し、次世代に引き継ぐための魅力発信OnlyOne事業です。

### 2. 「未来ビジョンづくり座談会」：次の10年を考える場

この座談会は、自治協の提案事業として、秋葉区が各コミ協を支援する事業です。阿賀浦コミ協では小中高生、PTA、自治会長、福祉関係者、事業者、そして一般の方々など、多彩なバックグラウンドを持つ人達が集まり、豊かな発想と多様な意見交換を展開し、地域の課題や特色を基に10年後の地域づくりに向け3回に渡り話し合いました。

この座談会によって9事業が提案され、12月3日には提案事業検討会を開催。部会で可能なものは部会で検討する事として評価した結果、次の6つのアクションプランを立案しました。



- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| ① 新金沢保育園の再生プロジェクト | ② 地域学園中心のプロジェクト  |
| ③ コミ協祭            | ④ 阿賀桜（イベント）      |
| ⑤ 安吾館をつくる         | ⑥ 鉄道資料館のSLを復活させる |

今後、これらの事業の実現にむけ、次年度以降、計画策定し具現化していく予定です。

事業展開に当たり、会長はじめ会員一丸となり展開しているところです。これから新たな課題に直面すると思いますが、副会長として会長を補佐し、これらの事業を支え、地域社会に新たな活力をもたらすお手伝いができればと思っています。

## 「みんなで作ろう—地域の絆—」

今年もよい年となりますように。皆様のご支援ご協力、どうぞよろしくお願ひします。

### 秋の防災・避難訓練

自治会・町内会で行われた防災・避難訓練をご紹介します。日頃から災害時の準備を行い災害発生時の行動を考えていきましょう。



#### 新津東町避難訓練

11月5日（日）勤労青少年ホーム体育館を避難場所にて、約200人が参加した避難訓練が行われました。避難した家族らは、訓練用の避難者カードを提出し、災害発生時さながらの動きを確認しました。隣近所への声掛けもしてくださいましたとの声も聞かれ、災害発生時は隣近所との交流の深さも大切だと気づかされました。その後、AED操作やダンボールベットの体験を行い、各家庭に防災グッズの配布を行いました。東町では、避難所運営の募集を行っていますので、是非、ご協力をお願いします。



心臓蘇生訓練



ダンボールベット



避難の様子



## 大安寺防災訓練

10月1日(日) 大安寺集落開発センターにて防災訓練が実施されました。あいにくの雨でしたが水消火器による消火訓練、煙霧機による煙体験、要介護者の救助訓練、消防団による放水訓練が行われました。訓練終了後社会福祉協議会の講習がありました。日頃から災害時に対する行動対応を考えていきましょう。



防災隊長挨拶



消火訓練



煙霧体験



放水訓練



要介護者救助訓練



緊急情報キットの説明

## 新金沢町地域清掃・美化活動



**落ち葉拾い** 11月26日(日) 公園の落ち葉拾いを実施しました。天候にも恵まれ、公園もきれいになりました！



落ち葉清掃



たくさん落ち葉が集まりました

## クリスマスイルミネーション



12月3日(日) 毎年恒例となっておりますクリスマスイルミネーションの点灯式が行われました。子供達を中心に、多くの方からご参加頂きました！



会長挨拶



点灯スイッチON



輝く雪だるま

\*阿賀浦コミ協の各部主催行事を報告します。

### 史跡巡りの旅 文化教養部

10月16日(月)文化教養部企画の「新潟市消防局見学&体験と越後七不思議史跡巡りの旅」に総勢2

4名(部員含む)参加していただき、無事、終了することができました。雨の予報の中、何とか曇りで午前中の消防局の消火訓練や煙体験で盛り上りました。実際の消防指令センター見学!

午後からは、西方寺の逆さ竹、梅護寺の数珠掛桜(春にはまた、来訪したい)と八房の梅は、残念ながら雨には見舞われましたが、最後の、三度栗の孝順寺には奇跡の二重の虹が見られ、紅葉になり始めの斎藤家の建築に惚れ惚れでした。



新潟市消防局消火訓練



西方寺



梅護寺



三度栗の孝順寺の虹



逆さ竹藪

### フロアカーリング大会 スポーツ部

11月3日(金)スポーツ部主催の秋季フロアカーリング大会が阿賀小学校体育館で開催されました。8チームの参加があり熱戦で盛り上りました。

阿部会長の開会の挨拶に続きストレッチ体操を行い、A、Bブロックに分かれ総当たり戦の後、トーナメント戦で順位が決まりました。ナイスショットの連続で和気あいあい盛り上りました。



阿部会長挨拶



ストレッチ体操



試合説明



競技中



競技中



優勝チーム



2位チーム



3位チーム

**優勝 : 大安寺 G6**

**2位 : 新金沢町舞花**

**3位 : 東町あやめ**

**4位 : 東金沢老友会**

**5位 : 新金沢町和楽**

**6位 : 東町草刈部隊**

**7位 : 大安寺 S**

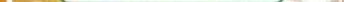
**8位 : 東金沢スクラム**

来年度も参加宜しくお願いします。

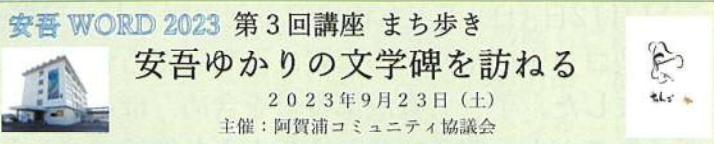
## 親子ドッジボール大会 子ども育成部

11月12日(日)子ども育成部主催の親子ドッジボール大会が阿賀小学校体育館で行われました。新型コロナウイルスの影響により子ども育成部として3年間事業が行えず、4年ぶりの開催となりました。子ども育成部役員を含め、ほとんどの保護者がコミ協についてわからない方ばかりだったことと、親子で楽しめるような地域イベントも減少していることを踏まえ、まずは子どもたちが参加しやすいこと、親子で楽しめること、そういったことを企画できるコミ協という組織があることを知ってもらうことを目的としました。子ども育成部の役員と相談し、地域対抗親子ドッジボール大会を企画しました。

子ども育成部の事業が4年ぶりということもあり、どのくらいの方から参加していただけるかわからず、不安の中、準備を進めましたが、当日は70名近くの方々に参加していただき、同じ地域の親子で交流を持ちながら楽しんでドッジボールをすることができました。開会式にて、コミ協についての説明も簡単に行うことで、参加者にはコミ協について多少でも知つてもらえたのではないかと思います。優勝は新津東町となりました。コミ協の役員の方々、阿賀小学校のご協力を得て無事に終えることができ、とても感謝しております。来年度以降も、子どもたちやその親が楽しめる事業を継続して開催していくように引き継いでいきたいと思います。



## 安吾WORLD 2023 第3回開催 まち歩き「安吾ゆかりの文学碑をたずねる」



9月23日(土) 安吾WORLD 2023第3回まち歩きを行いました。安吾講座受講者を中心に24名の参加がありました。秋葉区内の安吾ゆかりの文学碑を訪ね安吾に対する思いを深めることができました。



## 安吾WORLD 2023 第4回開催

### 「甦る坂口安吾」刊行から37年いま思うこと



第4回 11月18日(土)  
講師: 小川弘幸氏  
テーマ 「「甦る坂口安吾」刊行から37年、いま思うこと」



今回は新津市出身でゆいぽーと副館長の小川弘幸さんに「甦る坂口安吾」出版の経緯についてお話を頂きました。

中学時代に大安寺の友人宅に遊びに行った帰りに、坂口安吾の墓があることを教えてもらったが、当時、坂口安吾の事はしりませんでした。しかし「アング」という語感が妙に気になりいつかは読んでみたいと思ってました。1970年代の後半角川文庫から出ていた安吾の作品を読みまくりました。

印刷会社に入り新しい企画を行う事になり、地元ではあまり知られていない坂口安吾を甦らせたいとの思いで本を出版しようと思いました。一般の人からも広く寄稿を公募する目的で寄居浜の安吾碑のポスターを作成しました。野坂昭如さんとの出会いは、選挙応援のボランティアを行ったおりに街頭演説で野坂さんが新潟は坂口安吾で盛り上げる、安吾ゆかりの地であるとの言葉を思い出して本書への寄稿、本の帯記載を、お願いしました。以降、安吾に関する活動を継続しています。



### 令和6年2月17日(土) 安吾忌開催

13:30から地域学園 201教室 70人

- ① 記念講演 講師: 桐生タイムス社 萩崎昭子氏 「生き生き生きて ~安吾のいる桐生~」
- ② 坂口家墓所お参り 15:00から 講演終了後バス移動 参加無料

申し込みは、ハガキ 〒956-0816 秋葉区新津東町2-5-6 阿賀浦コミュニティ協議会 事務局  
f a x : 0250-25-7655、e-mail : agauracomikyo@coral.plala.or.jp までお願いします。

## 坂口安吾 生誕記念 映画「白痴」上映講演会

**坂口安吾 生誕記念「白痴」上映講演会**  
**2023  
10.13(金)  
13:30~**

『映画から見る安吾』  
 安吾ワールドを映画「白痴」の上映で語る

新潟市秋葉区文化会館大ホール

主催 阿賀浦コミュニティ協議会



手塚真さん



会場の皆さん



来賓の皆様



手塚さんとスタッフの皆さん

2023年10月13日、阿賀浦コミュニティ協議会主催の手塚真監督作品の映画「白痴」の上映会が秋葉区文化会館で開催され、約250人が参加しました。来賓として新潟市長、秋葉区長、商工会議所会頭のご列席いただきました。

1999年に公開された坂口安吾原作映画「白痴」の上映後手塚真さんに映画製作のエピソードについて講演をいただきました。講演要旨は次のとおりです。

映画製作以前は、安吾の事は詳しく無く、たまたま手に取った「墮落論」を読んで引き込まれ、次に「白痴」を読んだ時に、イメージが湧いてきて自分はこの小説を映画化しなければならないとの使命感を持ちました。その後、神田の古本屋で安吾全集を購入しすべての作品を読んで安吾の研究を行いました。

想定される映画化予算は約5億円で東京の映画会社、プロデューサーからも断られ、99%は無理だと自分の理性が言っていましたが1%の可能性にかけて手塚プロダクションで、映画化を行いました。

映画製作には新潟との関りが大きく、最初に大安寺の安吾の墓所にお参りを行いました。また新潟安吾の会との関りもできて製作意欲が増してきました。当時、新潟でも坂口安吾の知名度は低かった。

映画化にあたっては、東京では協力者が得られず新潟で撮影を行い、古い傾いた家屋は、新潟県庁脇の県有地にセットを造り、ボランティアの方が古い家財道具を提供してくれました。エキストラの方も地元の方で、映画製作時には新潟俳優部と呼ばれていました。目標の10年で映画が完成しました。

主演の伊沢役（浅野忠信）サヨ役（甲田益也子）は、自分のイメージのなかでこの二人しかいないとのことで何度も出演交渉し了解を得ました。今回の映画上映会にも何人かのエキストラで出演した方が参加していると聞きました。何十年前の自分を発見したようです。手塚さんも製作当時と今また時間が経過し見直すと違った感じ方を受けるので、何度か映画を観て欲しいとのことです。1994年10月23日新津市、新津駅前の「あちらこちら命がけ」、図書館裏の「桜の森の満開の下」の句碑の除幕式には、坂口綱男さん、娘さんと一緒に参列し新津との関りが深くなりました。

手塚さんは、安吾の小説の中のフィクション・虚構の中の真実を映画化したかった。現実イコール真実では無い。虚構の中の真実、普遍的なものを表現したかったとのことです。

最後に、手塚真さんは監督と言う肩書は好きでは無くヴィジュアリストと呼んで欲しいとのことです。安吾生誕祭開催を経て安吾文学の理解者が増える事を期待します。

—— 未来ビジョンづくり座談会 ——  
 皆さんのアイデア・発想で、阿賀浦コミュニティの  
 輝く未来・可能性を話し合いデザインする

次の5年後  
 10年後を  
 考える場

目的

- ①少子高齢化や人口減少が進行する中、地域課題の把握と解決の方向性について地域で話し合い、未来ビジョン（10年程度）として立案する。
- ②その立案のプロセスを通じて、次代を担う人材を掘り起こし、地域における人的ネットワーク（繋がり・縁）の拡充を図る。
- ③地域におけるこうした人的ネットワークを通じてコミュニケーションのさらなる活性化と持続可能な地域づくりに結び付けていく。

実施体制

立案

コミ協

- 参加者約30名  
 ・事前打合せ  
 ・座談会  
 ・発表会

自治協議会

パッチワークAKHA  
 (事業受託者)

支援  
区役所

- ・事前体験会
- ・人材発掘支援
- ・ワークショップ運営企画
- ・事前打合せ
- ・アドバイス
- ・記録
- ・ネットワークづくり支援

阿賀浦コミ協では小中高生、PTA、自治会長、福祉関係者、事業者、そして一般の方々など、多彩なバックグラウンドを持つ人達が集まり、5班に分かれ、豊かな発想と多様な意見交換を展開し、地域の課題や特色を基に10年後の地域づくりに向け3回に渡り話し合いを行いました。9月30日、第3回目の発表内容です。



1班



2班



3班

スポーツイベント

：阿賀浦鉄道杯

国道460号に道の駅を  
 人の集まる場所  
 展示スペース情報発信

花いっぱい運動の推進

鉄道資料館を中心に  
 花で阿賀浦に集客

地域学園中心のプロジェクト

自習室、カフェ、バー、安吾展示  
 芸能祭、敬老会の融合

新金沢保育園の  
 再生プロジェクト



4班



5班

阿賀桜

阿賀小グラウンドでお花見

コミ協祭り

阿賀小グラウンドで祭り開催

鉄道資料館のSLを復活  
 場内に線路、売店、休憩所

安吾館をつくる  
 安吾のブランド化  
 シャトルバスの運行

12月3日の検討会で6つの  
 アクションプランを立案

- ①新金沢保育園の再生PJ
- ②地域学園中心のPJ
- ③コミ協祭り
- ④阿賀桜（イベント）
- ⑤安吾館をつくる
- ⑥鉄道資料館のSL復活させる

今後、これらの事業に対して  
 実現性を継続検討していく。